

## さいごに

この冊子では、これから透析療法を始める皆さん、あるいは始めたばかりの皆さんに対して、腎不全医療に携わるわれわれスタッフから専門の立場でアドバイスをさせていただきました。透析を始めていない方にはピンとこない点多々あったかもしれません。この冊子には透析療法を今後継続していく限り、とても大切なことが説明してありますので、疑問を感じた際にはその都度、参照していただきたいと思っております。もちろん、内容に関して不明な点があればいつでもわれわれスタッフにお尋ねいただければと思います。

透析をしなければならないことへのやり場のない怒り、いろいろな生活上の制限に対しての不満、今後の健康や生活への不安、こういった様々な思いを皆さんはお持ちのことと思います。このようなお気持ちは、短期間にやわらいでいくものばかりではなく、数ヶ月、数年にも及ぶこともあるでしょう。このことは、ご一緒に暮らしておられるご家族も同様であると思われまます。しかし、これから透析を長く続け、快適な生活と良好な健康状態を保っていくためには、透析療法をよく理解すること、そして何より、ご自身の「腎不全に立ち向かう強い意志」が欠かせません。

透析の技術はめざましい進歩をとげ、わが国の透析医療の質は世界で第一位であるといわれます。しかしながら1週間（168時間）のうち、透析を行っている12時間前後以外の90%以上の時間についてはご自身で身体を管理しなくてはなりません。そのためには、やはり我慢すべき点は我慢していただかなければならないのです。

一方で私たちは日常の診療において、決して皆さんに対して「一方的な押し付けの医療」にならないように、十分に気を配るべきであると考えております。いろいろなご提案をさせていただきますが最終的に決断するのはご自身にほかなりません。もし、私たちスタッフの態度や言葉からそのような一方的な押し付けを受けたと感じたときには、遠慮なくご指摘ください。